

大学概論Ⅱ

科目ナンバリング FYE-103
【Ⅰ】 選択 2単位

森 玲奈

1. 授業の概要(ねらい)

この授業は、学生がより能動的に大学教育や授業に関与し、活動するための能力や態度の修得を目指します。特に、今期は、大学の学習に必須であるアカデミック・スキルの1つ、話し方、特に自己紹介から初めて、議論の仕方、質問の仕方、プレゼンテーションの仕方に焦点を当てます。教科書を使つての講義となりますが、グループワーク取り入れ参加者の主体性を重視します。最終課題ではグループによる調べ学習とプレゼンテーション課題に取り組みます。受講者は20名まで、履修にあたっては第1回目でガイダンスに参加することを必須とします。履修者が定員を越えた場合は抽選を行います。

2. 授業の到達目標

- ①学生は、学習者中心の学習理論について説明することができます。(知識・理解)
- ②学生は、自分自身の学びをより深く省察することができます。(技能)
- ④学生は、大学で必要とされるプレゼンテーションの方法を実践できます。(技能)
- ⑤学生は、大学教育に関心を持ち、積極的に関わることができます。(関心・意欲)

3. 成績評価の方法および基準

- ①中間テスト(知識・理解) 30%
- ②レポート(知識・理解、意欲) 20%
- ③プレゼンテーション(技能・態度) 20%
- ④学修ポートフォリオ(知識・理解、技能、関心・意欲) 30%

4. 教科書・参考文献

教科書

森口稔・中山詢子 基礎からわかる話す技術 くろしお出版

5. 準備学修の内容

発展的な学びに向けた準備学習課題を課します。最初は大変かもしれませんが、「準備学習」→「授業での発展的な学び」→「学んだことの振り返り」というサイクルが4年間を通じて定着するよう、頑張ってください。具体的な課題内容は、オリエンテーションの中で説明します。

6. その他履修上の注意事項

授業の内容・順序は、受講生の状況に応じ変更されることがあります。

7. 授業内容

- 【第1回】 オリエンテーション
自己紹介、授業目的、授業方法、成績評価、受講者決定
- 【第2回】 講義・演習
言葉の基本は音声
- 【第3回】 講義
話そうと思う気持ち
- 【第4回】 講義
話し言葉の特徴と注意点・敬意の表現
- 【第5回】 演習
雑談の技術・お願いの技術
- 【第6回】 演習
人前で話す技術・プレゼンテーション
- 【第7回】 中間テスト
- 【第8回】 演習
コミュニケーション演習、グループ分け
- 【第9回】 演習
グループ課題
- 【第10回】 演習
グループ課題
- 【第11回】 演習
グループ課題
- 【第12回】 演習
グループ課題
- 【第13回】 演習
グループ発表
- 【第14回】 演習
グループ発表
- 【第15回】 演習
グループ発表